In April 2022, Osaka City University and Osaka Prefecture University marge to Osaka Metropolitan University

Title	フィリピン地方自治体エリートサーヴェイ調査(2・完)
Author	西村, 謙一 / 菊地, 端夫 / 小林, 盾 / 永井, 史男
Citation	大阪市立大学法学雑誌. 62 巻 1 号, p.133-123.
Issue Date	2016-03
ISSN	0441-0351
Type	Research Paper
Textversion	Publisher
Publisher	大阪市立大学法学会
Description	
DOI	

Placed on: Osaka City University

Osaka Metropolitan University

〈資　　料〉

フィリピン地方自治体
エリートサーヴェイ調査（2・完）

西　村　謙　一
菊　地　端　夫
小　林　　盾
永　井　史　男

目　次

Ⅰ　調査の概要
Ⅱ　調査結果の概要　　(61巻3号)
付録：調　査　票　　(以上本号)

付録：調　査　票

首長用調査票

1. 政策インプット

1-1. 環境分野で新たなプロジェクトを立案する際，最も頻繁にアイディアを得るのは誰からですか。（2つまで選択可）

1. 首長自身　2. 地方議員　3. バランガイ長　4. ビジネス・パーソン
5. NGO　6. 地元 PO　7. 自治体職員
8. NGO，PO 以外の一般住民　9. その他（具体的に書いてください）

1-2. インフラ分野で新たなプロジェクトを立案する際，最も頻繁にアイディアを得るのは誰からですか。（2つまで選択可）

1. 首長自身　2. 地方議員　3. バランガイ長　4. ビジネス・パーソン
5. NGO　6. 地元 PO　7. 自治体職員
8. NGO，PO 以外の一般住民　9. その他（具体的に書いてください）

1-3. あなたは地方開発協議会の主な役割は何だと考えていますか。（1つのみ選択）

1. 自らの優先政策に対して住民からの支持を取り付ける機会
2. バランガイ長からプロジェクトのアイディアを得る機会
3. NGO や PO からプロジェクトのアイディアを得る機会
4. その他（具体的に書いてください）

1-4. 内国歳入配分（IRA）と自治体独自の財源を合わせた歳入が十分ではなかった場合，昨年あなたは誰に財政的支援を要望しましたか（中央政府省庁からの通常の予算配分を除く）。選択肢それぞれについて回答してください。

支援元	強い支援	ほどほどの支援	ほとんど支援なし	支援なし
1-4.1 知事（**首都圏外の自治体のみへの質問**）	1	2	3	4
1-4.2 下院議員	1	2	3	4
1-4.3 上院議員	1	2	3	4
1-4.4 当該プロジェクトを管轄する省庁の長官	1	2	3	4
1-4.5 大統領	1	2	3	4
1-4.6 国際支援機関／援助国	1	2	3	4
1-4.7 民間セクター	1	2	3	4
1-4.9 その他，具体的に＿＿＿	1	2	3	4

2. 有権者との関係

2-1. 下のリストに挙げた人々とはどの程度の頻度で会いますか。（1つのみ選択）

	週数回	週1回	月2・3回	月1回	年数回	なし
2.1.1 バランガイ長	1	2	3	4	5	6
2.1.2 地方議員	1	2	3	4	5	6
2.1.3 NGO メンバー	1	2	3	4	5	6
2.1.4 地元 PO のメンバー	1	2	3	4	5	6
2.1.5 ロータリークラブなどの市民団体のメンバー	1	2	3	4	5	6
2.1.6 民間企業関係者	1	2	3	4	5	6

2.1.7　NGO, 市民団体, 地元 PO メンバー以外の一般住民	1	2	3	4	5	6

2-2. 昨年，あなたは，下のリストに挙げた団体の会合にどの程度の頻度で参加しましたか。

	週数回	週１回	月２・３回	月１回	月１回未満	なし
2-2.1　NGO あるいは PO	1	2	3	4	5	6
2-2.2　企業団体	1	2	3	4	5	6

2-3. 下に挙げた団体との間で最も頻繁に議論する問題は何ですか。　（２つまで選択可）

	自治体の新規プロジェクト	団体自身の新規プロジェクト	市／町の社会問題	自治体の行政運営に関わる問題	新規条例	その他（具体的に）
2-3.1　NGO あるいは PO	1	2	3	4	5	6
2-3.2　企業団体	1	2	3	4	5	6

3. 他の政府機関とのネットワーク

3-1. 昨年，あなたは，下のリストに挙げた人々とどの程度の頻度で会いましたか。

	月１回以上	月１回	年数回	年１回	なし
3-1.1　知事（首都圏外の自治体のみへの質問）	1	2	3	4	6
3-1.2　地元選出の下院議員	1	2	3	4	6
3-1.3　政党リストによって選出された下院議員	1	2	3	4	6
3-1.4　上院議員	1	2	3	4	6
3-1.5　中央省庁の次官	1	2	3	4	6
3-1.6　中央省庁の長官	1	2	3	4	6
3-1.7　大統領	1	2	3	4	6

3-2. あなたがバランガイ長と最も頻繁に議論する問題は下記に挙げた中のどれですか。（2つまで選択可）

1. 教育　2. 道路及び公共施設の建設　3. 保健プロジェクト
4. 環境プロジェクト　5. 住民の移転*　6. 治安問題（法廷外紛争処理等）
7. 政治的問題　8. 生計プロジェクト　9. その他（具体的に）

*スクウォッターと呼ばれる「不法居住者」に対して新たな居住地を提供して移転を促す事業。

4. 地方ガバナンス

4-1. あなたの意見では，良い地方統治（good local governance）とは何ですか。（1つのみ選択）

1. プロジェクトをより低コストでより迅速に実施すること
2. コストやスピードには拘らずに可能な限り広範な有権者を満足させること
3. その他（具体的に）

4-2. 良い統治にとって最も重要な要素は何だと考えますか。（2つまで選択可）

1. 首長の政治的意思の強さ
2. 住民参加を活性化させること
3. 自治体の組織的能力の向上
4. 下院議員など他の政府関係者とのネットワークの強化
5. その他（具体的に）

4-3. あなたの自治体は，地方政府アカデミー（Local Government Academy）などの研究・教育機関が提供するセミナーやワークショップに，平均してどの程度の頻度で職員を参加させていますか。

1. 年3回以下　2. 年4回　3. 年4回以上月1回未満
4. 月1回から3回　5. 週1回以上

4-4. あなたが自治体職員に最も身につけてほしい能力は何ですか。（2つまで選択可）

1. 基本的な法実務能力・会計的技能
2. 各部局担当者に求められる専門的技能
3. より戦略的な思考のための行政運営能力
4. より効率的な業務遂行のための民間企業における運営実践能力

5. 顧客志向，市民への対処能力
6. 公務員倫理・職業倫理
7. 透明性ある行政運営能力
8. その他（具体的に）

5. 首長の個人的背景

5-1.1　首長に就任する前の職業は何でしたか。該当するものすべてを選んでください。

5-1.2　そのうち最も長期に従事していたものを選んでください。

1. 企業オーナー　2. 企業従業員　3. 弁護士　4. 弁護士以外の専門職
5. 警察官・軍人　6. その他の公務員　7. 公選職　8. NGO 職員
9. 慈善活動家　10. 地主　11. その他（具体的に）

5-2.　あなたの最終学歴は何ですか。

1. 高等学校　2. 職業専門学校　3. 大学学部中退　4. 大卒
5. 大学院修士課程中退　6. 修士　7. 大学院博士課程中退　8. 博士

5-3.　首長に選出される前，どのような公選職に就いていましたか。（複数回答可）

1. バランガイ長　2. 地元自治体の議会議員　3. 副首長　4. 州議会議員
5. 副知事　6. 知事　7. 下院議員　8. 首長
9. 自治体のアドミニストレーター　10. その他（具体的に）

5-4.　あなたの家族／親族の中で何人が現在公選職に就いていますか。下記のそれぞれについて人数を教えてください。

家族／親族	人　数
5-4.1　父母（義父母を含む）	
5-4.2　兄弟姉妹（義理の兄弟姉妹を含む）	
5-4.3　おじ・おば	
5-4.4　息子・娘（義理の息子・娘を含む）	
5-4.5　おい・めい	
5-4.6　いとこ（二親等まで）	

5-5.　あなたの祖父母あるいは両親はこれまで公選職に就いたことがありますか。

1. はい　2. いいえ

5-6. あなたの意見では,下記に示した中で地方選挙に勝利するのに最も効果的なものは何ですか。（2つまで選択可）

1. 候補者の公約
2. 有権者にとっての身近さ
3. 候補者の知名度
4. 候補者の実直さ
5. その他（具体的に）

5-7. あなたの意見では，下記に挙げた人物の中で誰の支援が地方選挙で勝つために最も効果的ですか。（2つまで選択可）

1. NGO，PO　2. バランガイ長　3. 知事　4. 下院議員
5. 上院議員　6. 大統領　7. その他（具体的に）

5-8. 氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

5-9. 年齢：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

5-10. 性別

1. 男性　2. 女性

5-11. 州：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

5-12. 市・町：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

5-13. インタビュー実施日：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

計画開発調整官用調査票

1. 地方特別会議

1-1. 地方開発協議会（LDC）は包括的開発計画（年次，中期，長期）と公共投資プログラム（年次，中期）を策定していますか。

	はい	いいえ
a. 年次開発計画	1	2
b. 中期開発計画	1	2
c. 長期開発計画	1	2

d．年次投資プログラム……1……2

e．中期投資プログラム……1……2

1-2. 地方開発協議会の構成員は何名ですか。

a. 首長	1
b. 下院議員代表	
c. 市／町議会予算委員長	
d. バランガイ長	
e. NGO・PO 代表	

1-3. NGO・PO 代表の選出には誰が立ち会っていますか。

	立ち会う	立ち会わない
1-3.1 内務自治省地方事務所	1	2
1-3.2 首長	1	2
1-3.3 市・町アドミニストレーター	1	2
1-3.4 計画開発官	1	2
1-3.5 その他の自治体部局	1	2
1-3.6 地方議会	1	2
1-3.7 その他（具体的に） ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿	1	2

1-4. 執行委員会は NGO から法定外のメンバーを参加させていますか。

1. はい　　2. いいえ

1-5. 地方開発協議会は総会を開催していますか。開催している場合，年何回ですか。

はい：　1. 1 回　　2. 2 回　　3. 3 回以上　　いいえ：　4.

1-6. 自治体は，総会において地方開発協議会メンバーからプロジェクトに関するアイディアを得ていますか。

1. はい　⇒　続きへ　　2. いいえ　⇒　質問 1-8. へ

1-7. “はい”の場合は，下記のどの分野についてですか。（複数回答可）

1. 農漁業　　2. 保健　　3. 環境　　4. 社会福祉

5. インフラ開発　　6. 公営市場　　7. 交通　　8. 住宅

9. 教育　10. 治安　11. 生計プロジェクト　12. その他

1-8. 昨年の開発協議会総会で，首長は首長自身のプロジェクトを提案しましたか。

1. はい　⇒　続きへ　2. いいえ　⇒　**質問 1-10.** へ

1-9. はいの場合，下記のどの分野ですか。（複数回答可）

1. 農漁業　2. 保健　3. 環境　4. 社会福祉
5. インフラ開発　6. 公営市場　7. 交通　8. 住宅
9. 教育　10. 治安　11. 生計プロジェクト　12. その他

1-10. 昨年，あなたの自治体は計画開発職員を対象としたセミナーやワークショップを何回開催しましたか。

1. なし　2. 1回　3. 2回　4. 3回以上

1-11. あなたの自治体は地方入札資格審査・入札委員会（BAC）を設置していますか。

はいの場合：第三者代表委員は何人いますか。

1. はい　⇒　第三者代表委員の人数_____　2. いいえ

2. 有権者との関係

2-1. 前月，あなたは NGO・PO メンバーと何回接触しましたか。

1. なし　2. 月1回　3. 月2・3回　4. 週1回以上

2-2. あなたは，NGO・PO メンバーとの間で，どのような問題を最もよく議論しましたか。（2つまで選択可）

1. あなたの自治体の新たなプロジェクト
2. NGO・PO 自身の新たなプロジェクト
3. あなたの市・町の社会問題
4. あなたの自治体の行政運営に関する問題
5. 新規条例のアイディア
6. その他，具体的に

2-3. あなたは，企業関係者と月平均して何回接触していますか。（計画開発官に就任後）

1. なし　2. 月1回　3. 月2・3回　4. 週1回以上

2-4. あなたは企業関係者とどのような問題を最もよく議論しましたか。（2つまで選択可）

1. あなたの自治体の新たなプロジェクト
2. 団体自身の新たなプロジェクト
3. あなたの市・町の社会問題
4. あなたの自治体の行政運営に関する問題
5. 新規条例のアイディア
6. その他，具体的に

2-5. 企業関係者は自治体のプロジェクトに参加していますか。

はいの場合：どのように参加していますか。具体的に（例：公民連携，民間資本を活用した社会資本整備）

1. はい　⇒　どのように_____　　2. いいえ

2-6. あなたの自治体は，広報掲示板，広報部局または担当者，印刷・放送メディア，ウェブサイト，説明会のような広報手段を持っていますか。

1. はい　⇒　手段_____　　2. いいえ

3. 他の政府機関との関係

3-1. あなたは昨年，下のリストに挙げた人々とどの程度の頻度で会いましたか。

	月2回以上	月1回	年数回	年1・2回	なし
3-1.1　他の市・町の職員	1	2	3	4	5
3-1.2　州政府の計画開発官（首都圏外の自治体のみへの質問）	1	2	3	4	5
3-1.3　州政府の他の職員（首都圏外の自治体のみへの質問）	1	2	3	4	5
3-1.4　中央省庁の地方事務所職員	1	2	3	4	5
3-1.5　中央省庁の局長	1	2	3	4	5
3-1.6　中央省庁の次官	1	2	3	4	5
3-1.7　中央省庁の長官	1	2	3	4	5

3-2. 過去3年間に廃棄物管理の問題を解決するために，ほとんどの場合あなたの自治体は誰と調整しましたか。（2つまで選択可）

1. 環境天然資源省　2. 州政府　3. 下院議員・上院議員
4. 近隣市町　5. その他（具体的に）

3-3. あなたは下のリストに挙げた人々とどの程度の頻度で接触しますか。

	毎日	週数回	週1回	月2・3回	月1回	月1回未満
3-3.1　バランガイ長	1	2	3	4	5	6
3-3.2　地方議員	1	2	3	4	5	6

4. 財政状況

4-1. あなたの自治体住民のニーズに応えるためには，どの分野の予算配分を増やすべきと思いますか。下記の選択肢から最も重要と思う分野を選んでください。

1. 社会サービス　2. インフラ　3. 行政組織　4. 経済
5. 環境　6. その他（具体的に）　7. なし

4-2. あなたの自治体は国際支援機関や外国からの支援を受けたプロジェクトをこれまで実施したことがありますか。

1. はい　⇒　続きへ　2. いいえ　⇒　質問 5.1. へ

4-3. 国際支援機関や外国からの支援を受けたプロジェクトが中断したことはありますか。

1. はい　⇒　続きへ　2. いいえ　⇒　質問 5.1. へ

4-4. 国際支援機関や外国からの支援を受けたプロジェクトが中断したのはなぜですか。

理由：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

5. 個人情報

5-1. あなたの学歴をお教えください。

1. 大学卒業　2. 修士号取得　3. 博士号取得　4. その他

5-2. 専攻：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

資　　料

5-3. 学位取得年：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

5-4. あなたの自治体に採用される前の職業：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

5-5. あなたの自治体に就職した年：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

5-6. 計画開発部局に配属された年：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（インタビュー対象者が計画開発調整官でない場合，職名とその部局に配属された年）

5-7. 氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

5-8. 年齢：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

5-9. 性別：

1. 男性　　2. 女性

5-10. 州：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

5-11. 市・町：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

5-12. インタビュー実施日：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿